

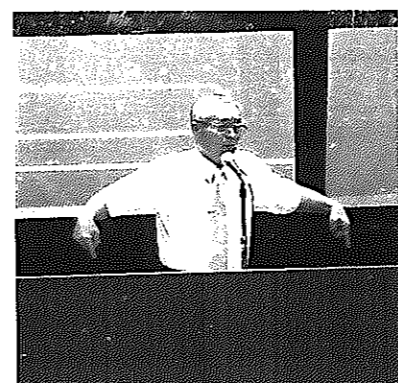
食の安全について考える

しろね食の安全フォーラム

八月二十七日、白根学習館ラスペースホールで、市民など四百人が参加して「しろね食の安全フォーラム」が開催されました。

これは、しろね食の安全フォーラム実行委員会（白根市や白根市農協などで構成する白根市農業振興協議会、白根市農政対策協議会）が主催したものです。

最初に、長野県で農業を営む小沢禎一郎さんが「日本の食」について講演。小沢さんは「消費者から買っていたくには、食の安全管理が重要」、また「農家自身がおいしく、安全なものを作り、食べることからすべてが始まる」と力強く話します。続いて行われたパネルディスカッションでは、「食の消費について考える」を見た目重視か、安全性か、それとも「？」をテーマに、それぞれを考えを話し合いました。音楽家・エッセイストの森ミドリ



さんは「安全性について、消費者は少し神経質になりすぎているのではないか」と話し、新潟中央青果物代表取締役社長の田村正治さんは「安全でない農産物は、消費者から受け入れてもらえない」と現状を述べます。またホテル新潟宴会調理部長の中野哲也さんは「昔と比べて野菜本来の臭いが減ってしまいました。もっと青臭い野菜を作ってほしい」と要望。県消費者協会白根支部長の鈴木ミサホさんは「生産者の顔の見える農産物を購入する人が増えている」と話します。



刈り込み機の開発で農林水産大臣賞を受賞

全国農業青年交換大会

七月二十三日、全国農業青年交換大会が新潟市で開催されました。大



会には、アザレア（ツツジの園芸種）を生産する専業農家の竹石勝さん（下八枚）が、自ら開発したアザレア刈り込み機を研究発表。見事、農林水産大臣賞を受賞しました。「アザレアの樹形を整えるため年三回行う刈り込みは、すべて手作業。少しでも効率の良い生産を目指すため、刈り込み機を開発しました」と竹石さんは振り返ります。刈り込み機は水稲の種まき機や、電気式バリカンなどを組み合わせて製作。「これからも使いながら改良を加えたい」と笑顔で語ってくれました。

「凧は白根の宝物」

児童・生徒地域文化発表展

県民文化祭の一環である「児童・生徒による地域文化発表展」で、白



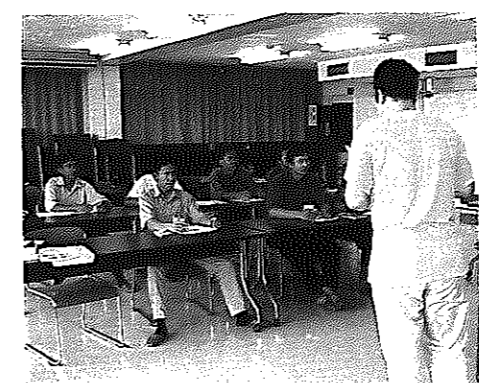
根小四年二組の「凧は白根の宝物」が六十五作品の頂点に立ち、八月九日、朱鷺メッセで表彰されました。これは県内の小・中学生が「地域文化」についてまとめた作品を集めたもの。白根小の作品は、凧綱製作調べ班、祭り研究班など全員が分担して調査したこと、タイトルから地域文化を大切に思う様子が感じられたことなどが高く評価されました。受賞した児童たちは表彰の後、大勢の観客の前で作品を発表。緊張しながらも、息の合った発表に、会場から大きな拍手が贈られていました。

農業を架け橋に

アセアン農業研修生受入事業

このアセアン農業研修生受入事業は、県国際農業交流協会の主催で行われています。アセアン諸国から農業に携わる青年を受け入れ、先進的農業技術などを学んでもらい、農業近代化を推進する人づくりに協力することを目的としています。

白根市では、県内各地でホームステイしている研修生たちの集合研修の場として、白根地区公民館を提供。約二週間、市内の農家や農業青年などとの交流を通じ、長年にわたる協力と親交を深めてきました。



また今年には研修生受入事業が二十周年を迎え、記念大会に出席した駐日インドネシア共和国特命全権大使が、白根市を表敬訪問しました。大使は「日本とインドネシア両国の関係に、今後とも力を尽くしていただければありがたいです」と話し、長年続いてきた交流事業のさらなる発展を願っていました。受け入れた研修生たちは、市内の農業施設を中心に視察をしたり、農業に関する講義を受けたりして知識を広げていました。また受け入れに對しての感謝の気持ちから、ラスペース応援団主催の夏祭り「おぼんです」などのイベントに参加。市民との友好親善にも貢献していました。今回の研修に参加したダニさんは「インドネシアの仲間が白根に集まって、一緒に勉強できたのは本当に楽しかったです」、ナシルさんは「たくさん勉強しました。友だちと一緒に野菜や果物のことを学びました。会社もたくさん見学できて楽しかったです」と振り返り、ほかの研修生たちも、とても思い出深い研修になったと話してくれました。

祝十五年度「長寿」番付白根市

（番付は九月五日作成）
（年齢は九月十五日現在）
（生年日順）
（敬称略）

横綱 三の町 西村文吾 百歳	前頭上 淡山田キヨ 九十七歳
大関 下郷ノ本 木村キヨノ 九十九歳	前頭 庄瀬ワ 山田ミツ 九十七歳
関脇 山崎興野 峯谷作次郎 九十八歳	前頭 庄瀬ワ 小林静江 九十六歳
小結 下大郷ノ 渡辺ユミ 九十八歳	前頭 大郷ノ 大谷スイ 九十六歳
前頭 西郷善ノ 岡村ハル 九十八歳	前頭 下郷ノ本 星野タリ 九十六歳
前頭 山崎興野 和久井キヨ 九十七歳	前頭 日の出町 田中ミツ 九十六歳
前頭 下郷ノ本 羽入カチノ 九十七歳	前頭 砂 神 関根ウメ 九十六歳
前頭 高井興野 長谷山セキ 九十七歳	前頭 諏訪ホシ 吉田キヨ 九十六歳
前頭 五の町 桜沢三作 九十七歳	前頭 戸頭地 鎌倉金三郎 九十六歳
前頭 市振所 関谷母吾 九十七歳	前頭 平 編 藤宮平太郎 九十六歳
横綱 中央通 星野スギ百歳	前頭 綱ヶ通 野口トイ 九十七歳
大関 水道町 土屋ハナ 九十九歳	前頭 魚町 野沢ツサ 九十七歳
関脇 能登 4 高橋トク 九十八歳	前頭 下郷ノ本 沢田新太郎 九十六歳
小結 中央通 7 吉山貞吉 九十八歳	前頭 藤瀬新田 高地マツノ 九十六歳
前頭 下郷ノ本 袖山ヨイ 九十八歳	前頭 下郷ノ本 相田久作 九十六歳
前頭 上新田 渡辺登志秀 九十八歳	前頭 藤瀬 7 松野キイ 九十六歳
前頭 庄瀬 2 山又アキ 九十七歳	前頭 車月町 山口マツイ 九十六歳
前頭 上新田 山崎ハツ 九十七歳	前頭 古山 長井チヨ 九十六歳
前頭 庄瀬 7 中野スイ 九十七歳	前頭 山前 乙 大野トイ 九十六歳
前頭 下郷ノ本 田中マサ 九十七歳	前頭 藤瀬新田 土田栄吉 九十六歳

9月15日は「敬老の日」です。お年寄りを敬い、長寿のお祝いをしましょう